



今回は、先日職場体験に来てくれた
中学生のオススメ本も紹介していまーす♪

NO.89

図書館だより

坂町マスコットキャラクター
坂 うめじろう

坂町立図書館

令和7年(2025年)10月

おすすめの本

40 シ は背ラベルです

～児童書コーナーより～



『つかめ！理科ダマン4
「人体のふしぎを探れ」』
シン・テフン/著
マガジンハウス



40 シ

お腹が空くとグーとなるのはなぜ？人は寝ないといけなの？お昼を食べたらどうして眠くなるの？日常の中でちょっとした疑問やこれからの生活の中で役立つ知識をマンガで面白く解説!!笑いと学びの世界に没頭すること間違いなし！

～一般書架より～



『世界のサッカー大事典』
成美堂出版編集部/著
成美堂出版



783 セ

ブラジルでは、ロナウジーニョ、ジーコ。アルゼンチンでは、神のマラドーナや神の子メッシなどの歴代スーパー選手がたくさん載っています!!他にもシステム&戦術・ポジション別特性・名言集・身長比較・星座診断も載っています!!

～ヤングアダルトコーナーより～



『ネット情報に
おぼれない学び方』
梅澤 貴典/著
岩波書店

YA 00 ウ

「確かな情報って何?」「情報リテラシーを身に付けるには?」ネットでの学びが広がる昨今、具体例に沿って新しい時代の学びに即した情報の探し方や使い方、更にはアウトプットの仕方を図書館司書の立場からやさしくアドバイス。



『小泉八雲 日本的心』
ラフカディオ・ハーン/著
和田 久實/監訳
彩図社

933 ハ

日本で最も知られている外国人文学者のひとり小泉八雲(Lafcadio Hearn 1850-1904)。帰化した八雲が愛した日本的心とは…?第一部「怪談・奇談」、第二部「小泉八雲が見た明治日本」の構成。巻末に八雲の年譜、著書も掲載。



2025 読書週間

10月27日～11月9日

「こころとあたまの、深呼吸。」

めまぐるしい日常に息が詰まるとき、私は本を開きます。心が震え、ため息をつく。ハッと気がつき、息をのむ。ひと息ついて、まためくる。そうしてこころとあたまに酸素が満ちたら、どこまでも遠くへ泳いでいける気がします。

(今年の標語の作者 磯辺 菜々さん)

オススメ図書コーナー 「のどころ!太古の世界」

10/15 は「化石の日」、アンモナイトの中でも日本を代表する化石「ニッポニテス・ミラビリス」が1904年(明治37年)10月15日に新種として報告されたのが由来です。坂町立図書館にも多くの恐竜や化石にまつわる図書があります。ぜひ覗いてみて下さい。

展示コーナー

「今日からできる“冬支度”健康習慣」
10/1(水)～10/30(木)まで